

開府500年を
学ぶ
No.11

こうふしやくじょうしゃ

甲府市役所庁舎のうつりかわり

初代庁舎



柳町にあった初代庁舎。建物は、明治7(1874)年に梁木学校として
建築されたものです。

写真は、明治42年、市制20周年を記念してかざられた甲府市役所。

2代目庁舎



大正4(1915)年に完成した
相生町の2代目庁舎。今の甲府
商工會議所の前に建築された。

昭和20(1945)年の甲府空
襲により焼失。写真は、市制30
周年でぎわう市役所前。

3代目庁舎



昭和36(1961)年5月に完成した4代目庁舎。東京タワー
を設計した内藤多仲氏(南アルプス市生まれ)が構造設計。

4代目庁舎



平成25(2013)年に完成した5代目庁舎(いまの
市役所だよ)。『甲府らしさ・環境配慮型庁舎・おもて
なし』をキーワードに設計されました。

10階の展望コーナーにみんなは行ってみたかな?

問題1

この広い道路は、今の何通りかな?

5代目(現)庁舎

